

6月20日
夜コース

自分の好きなまちについて話してみよう！

話しあうことで魅力・課題の再発見

各チーム発表



■4つの地域に分かれて、話し合う

夜コースの2回目は、「杉並について考えてみよう」。中央線沿線の高円寺・阿佐ヶ谷・荻窪・西荻窪の4つのまちに受講生が分れて、その地域のエピソードや、こうなったらいいのになあという課題をあげて話し合ってみた。他の人の意見を聞くことにより、新しいまちの発見をしよう！これが第一の目的だ。そして、その後にはほかの地域に2回移動を繰り返し、そこで、すでに模造紙に書かれたことに対して、アドバイスやいいね！などをどんどん書き足していくワールドカフェ方式のワークショップを行った。

話し合いながら書く。これによって色々な人の知恵が集まり、グループでやることの意味が生まれる。短いキーワードで、わかりやすく。これが重要である。

■ 違う考え方があるからこそ何かが生まれる

「へ～、そんな問題があるんだ。」「そうそう、困るよね！」「こうしたら？」各チームで飛び交う言葉は共感・反論・発見・感動？などさまざまである。そして、まちの様子だけで無く、他の人の視点や考え方を知ることを楽しむようにするのも大事だ。「一人で思うだけでなく共感を得ることで、やってみようかなという勇気が生まれます。まず口に出してみることで、これが活動が生まれるきっかけになります。」と広石さん。他の人の意見を認めながら、自分も発信すること、これを体験できたであろうか。

楽しいまち談義の結果、地下鉄丸ノ内線が西荻まで伸びる日が来るかも！？(湊)



模造紙に書き書き...



中央線沿いのまち：こんな感じ・こんな課題があるよ

・魅力的な商店街が多いが、住宅街のコミュニティが今一歩。「祭り」の復活を望む。・南北問題の解決のためにも、空間・時間・人をつなぐことが大事。

若者のまち。自由で、まちが深夜まで動いているイメージ。反面、住民にとってはマナーを守らないことに迷惑。まちの外と中からだと見方が違うね！



・4～5つある商店街を繋げるために、ハロー西荻窪（ハロワリ）を行っている。散歩してまちや店を発見したり、遊ぶ仕掛けがもっとほしい。・丸ノ内線を西荻窪まで伸ばして！

・入りやすい小さいお店の支援・気軽に利用できるコモンスペース・高齢者の大きな家の利用＝3つをつなげてみよう！「愛情と緑のあるまちへ」←阿佐ヶ谷のキャッチフレーズ



今月の大人“塾”

大人塾に参加中の…イカした！大人たちに聞きました！

① 出身 ②座右の銘、好きな言葉 ③ 自分のつながりPR

☀ 池住 寿夫(いけサン)

- ① 東京都
- ② 勇気・気力(自分にはないもの)
- ③ 高齢者ダイバーです。12年の経験があり、150本以上潜っています。仲間が引退したため、一緒に泳ぐダイバー募集中です。

☀ 伊藤 成 男

- ① 岐阜県海津市
- ② それぞれらしく、認め合え、活かし合えるつながり
- ③ 朗読、表現ワークショップ、司会 etc

🌙 小張 尚孝(こばり)男

- ① 荻窪(東京衛生病院)
- ② 快眠快食快コミュニケーション
- ③ ・色々な時柄を組み立てていくのが得意。・セッションで「蕎麦の会(SOS)」を約20名の仲間毎月1で開催。「細切りのコバリ」を目指している。・自転車・野菜作りも。

🌙 愛宕 紀子(おたぎ)女

- ① 東京(生まれは北京)
- ② 何かの為に必ず左手をあけておくこと(心もからだもめいっぱいこしない)
- ③ 長年下着の
- ④ 世界にいました。下着のアドバイスいつでも！(女性限定)・台所仕事

□すぎなみ大人“塾”してる？の発行にあたって□

この新聞は事務局スタッフ松坂・坂本・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。